

公共事業事前評価調書

[記入責任者職名 農村計画課 宮崎 雅夫]

事業プロフィール

【事業概要】

| | |
|-------------|---|
| ふりがな 事業名 | しらはま 県営 白浜 地区 農地整備事業(畑地帯担い手支援型) |
| 事業箇所 | 熊本市河内町白浜地内、玉名市天水町小天地内 |
| 事業担当課(室) | 計画 : 農林水産部 農村計画課 (調査計画班 内線 5496) 実施 : 農林水産部 農地整備課 (農地資源班 内線 5457) |
| 事業期間 | 平成24年度 ~ 平成29年度 (6年間) |
| 総事業費 | 1,478.0 百万円 (うち県費 370 百万円) |
| 事業内容 | 受益面積 A=115.0ha 農道工 L=6,652m 用水施設整備 A=18.2ha 排水路工 L=1,174m |
| 事業目的 | 本地区は、熊本市の北西部、旧河内町の最北端に位置し、玉名市天水町と境界に位置し、県内1位の生産みかん生産を誇る金峰山オレンジベルト地域の一角を成しており、みかんの生産が基幹産業である。樹園地内の道路は狭くまた、排水路がほとんど無いため石垣の崩壊も随所で見られる。近隣の農業集落と同様で高齢化により近年はスプリンクラーによるかん水、防除を希望する農家も多い。このことから、本事業により農業経営の効率的と安定を図りまた、農作業の省力化を図る。 |

【現況写真】



(事業着手前の状況)

排水施設が未整備であり、集中豪雨により、園内の石垣が崩落している。

基幹となる農道がなく、地区内の農道、市道は待避所も無く、幅員も狭小。

かん水及び防除作業は手散布。多大な労力を必要とし、時間的なロスが多く、非効率的。

【 検討状況 】

| | |
|---|--|
| 技術的難易度 | 標準的な工法で実施可能 |
| 費用便益比 | B / C = 1.64 |
| 事業比較 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む) </div> | 事業を実施しない場合、農地侵食による崩壊、後継者不足や借り手減少による耕作放棄地の拡大が容易に予想される。 本地区は、他地区と比較して担い手が多く(約40%のシェア)、水源確保を他事業で行うなど、営農に対する意欲が非常に高い。また、本地区は農業普及サイドで営農及び担い手の支援も実施されていることから、営農及び基盤整備の一体的な農業振興を図るためには、本事業を実施することが一番効果的である。 |
| ユニバーサルデザインへの配慮事項・内容 | 事業説明会や環境情報会議の実施を通じて、地元関係者とのパートナーシップを構築しながら、事業計画の検討を進めている。 また、ユニバーサルデザインについては、実施設計また施工段階においても、検討することとしている。 |
| 関係法令等の手続きの把握・完了状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・土地改良法 今後実施予定(公表時の進捗状況に合わせて修正予定) ・道路法(市道:熊本市土木部 事前協議済) ・砂防法(砂防施設:県玉名振興局土木部 事前協議済) ・文化財保護法(文化財包蔵地:県文化課 事前協議済) |

【 周辺状況 】

| | |
|-----------------|---|
| 関連事業 | なし |
| 市町村、地元の状況 | 熊本市は、熊本市農業振興地域整備計画や事業管理計画等の中で本事業を実施すべき事業として位置づけており、地元としても、現在の地域における営農を継続するには、本事業の実施が必要不可欠と考えている。 |
| 説明会の開催状況と関係者の意向 | 平成19年度から、関係農家の代表と地域の営農ビジョンを検討。平成21、22年度に関係農家と二十数回にわたり協議を重ねて事業計画を策定。また、推進協議会、集落座談会等を開催し、事業内容を説明しつつ農家の意向を計画に反映。関係農家は本事業の早急な実施を熱望。 |

【環境影響】

緑・自然生態系への配慮

| | 環境配慮事項 | 該当地域の有無等 |
|---|---|----------|
| 1 | 希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。 | 無 |
| 2 | 生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。 | 無 |
| 3 | 気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。 | 無 |

地形・自然景観への配慮

| | 環境配慮事項 | 該当地域の有無等 |
|---|--|----------|
| 1 | 自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。 | 無 |
| 2 | 湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。 | 無 |
| 3 | 自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |

水資源への配慮

| | 環境配慮事項 | 該当地域の有無等 |
|---|-------------------------------------|----------|
| 1 | 水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。 | 無 |
| 2 | 河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。 | 無 |
| 3 | 地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。 | 無 |

生活環境への配慮

| | 環境配慮事項 | 該当地域の有無等 |
|---|---|----------|
| 1 | 史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。 〔受益地の一部が文化財包蔵地となっているが、対象区域を回避することで配慮する。〕 | 有 |
| 2 | 大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |
| 3 | 周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |
| 4 | 住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |
| 5 | 水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |

事業評価表

基礎的事項の評価: 評点

| 評価項目 | 評価内容 | 配点 | 判定 | 評点 |
|--------------------|-----------------------------------|----|------|----|
| 基礎的事項 | 下記のすべての項目を満たすこと | 60 | | 60 |
| 地元推進体制の整備 | 受益者に対する事業計画内容、負担金等の説明 | | | |
| | 事業推進協議会、土地改良区又は関係市町村の事業推進体制 | | | |
| | 営農推進組織の設置(生産基盤整備事業のみ) | | | |
| | 維持管理方法及び費用等に関する予定管理者との協議 | | | |
| | 財産譲与を受ける体制 | | | |
| 環境 | 田園環境整備マスタープラン又は農村環境計画の策定 | | | |
| | 地域環境情報会議の実施と、環境配慮の検討 | | | |
| 事業関係者、関係機関との協議、調整 | 施設所有者、消防関係者、漁業者、NTT、J.R、地元関係者等と調整 | | | |
| | 文化財関係部局との調整 | | | |
| | 河川管理者、道路管理者等との事前協議 | | | |
| 事業内容 | 要綱・要領等に規定された事業内容、採択要件への適合 | | | |
| | 受益地が農振農用地であることの確認 | | | |
| | 地域、営農、流通上の一体的な受益設定 | | | |
| | 関係法令、基準等への適合 | | | |
| | 地形、地質、水利状況等からみた、技術的可能性 | | | |
| 他農業農村整備施策や生産調整との整合 | 他の農業農村整備に関する施策との調整 | | | |
| | 生産調整の達成状況(生産基盤整備事業のみ) | | | |
| 必要性-計画の検討度 | すべての項目でE評価を満たすこと | | | |
| | | 60 | 評点 計 | 60 |

必要性(重要性)、緊急性、事業効果(効率性)、計画の検討度の評価: 評点

a = 4点, b = 3点, c = 2点, d = 1点, e = 0点

| 評価項目 | 評価内容 | 配点 | 判定 | 評点 |
|----------|--|----|----|----|
| 必要性(重要性) | 農業、農村の発展等の観点からの必要性 | 4 | a | 4 |
| | 各種計画への位置づけ(事業計画の位置付け) | 4 | b | 3 |
| | 事業の広域性(市町村合併支援) | 4 | b | 3 |
| | 地域の状況(過疎、振興山村、離島振興、半島振興、特定農山村の指定・特定地域振興) | 4 | e | 0 |
| | 受益者の熟意 | 4 | b | 3 |
| | 農用地の有効利用による食料供給力の強化 | 4 | e | 0 |
| | | 24 | 計 | 13 |

| 評価項目 | 評価内容 | 配点 | 判定 | 評点 |
|------|--------------------------|----|------|----|
| 緊急性 | 他の公共事業や施策(リフト)との関連 | 4 | d | 1 |
| | 他農業施策との関連 | 4 | c | 2 |
| | 施設の老朽化による機能低下 | 4 | c | 2 |
| | 営農、施設維持管理での事故の可能性 | 4 | b | 3 |
| | 周辺農地や宅地等への被害の可能性(防災事業対象) | 0 | 該当なし | 0 |
| | | 16 | 計 | 8 |

| 評価項目 | 評価内容 | 配点 | 判定 | 評点 |
|-----------|------------------------------|----|------|----|
| 事業効果(効率性) | 費用対効果の算定 | 4 | c | 2 |
| | 費用対効果以外の効果 | 4 | b | 3 |
| | 事業完了後の営農計画の見込み(生産基盤整備事業のみ対象) | 4 | c | 2 |
| | 担い手への集積について(担い手育成型の事業のみ) | 0 | 該当なし | 0 |
| | | 12 | 計 | 7 |

| 評価項目 | 評価内容 | 配点 | 判定 | 評点 |
|--------|--------------------------|----|------|----|
| 計画の検討度 | コスト縮減の検討 | 4 | d | 1 |
| | UDの検討 | 4 | b | 3 |
| | 事業費単価(該当事業のみ対象) | 0 | 該当なし | 0 |
| | 用地取得に係る権利関係の調整(該当事業のみ対象) | 4 | c | 2 |
| | | 12 | 計 | 6 |

| | | | | | | |
|-------------------|---|-----------|---|----|---|----------|
| 評点計 34 / 64 | / | 項目数 16 | * | 10 | = | 評点 21 |
|-------------------|---|-----------|---|----|---|----------|

総合評点

| | | | | |
|----------|---|----------|---|------------|
| 評点 60 | + | 評点 21 | = | 総合評点 81 |
|----------|---|----------|---|------------|